

令和2年度 第1回浜田市保健医療福祉協議会 会議録

| | |
|------|---|
| 日 時 | 令和2年7月22日（水）18：30～20：10 |
| 場 所 | 浜田市総合福祉センター 会議室 |
| 出席委員 | 齋藤 寛治、大谷 克雄、川中 淳子、大山 恒夫、川神 裕司、飯田 博、勝手 俊美、室崎 富恵、船附 克己、宮阪 敏章、滝本 浩之、岩田 博子、村武 謙司、三浦 寿紀、岡田 綾子 合計15名 |
| 欠席委員 | 吉村 安郎、山口 記由、村下 伯、山崎 孝雄（代理出席 松本課長）、肥塚 由美子 合計5名 |
| 事務局 | 健康福祉部長 猪木迫 幸子、地域福祉課長 藤井 陽子、健康医療対策課長 久保智、健康医療対策課副参事 湯浅 百合恵、健康医療対策課医療統括監 阿部 顕治、子育て支援課長 龍河 章江、高齢者福祉係長 坂本 正見、地域包括ケア推進係長 倉井 宏朗、健康づくり係長 紀 みどり、子育て政策係長 松山 直敬、障がい福祉係長 木下 勝範、地域福祉係長 重田 昌春 合計12名 |
| 会議内容 | <p>1 開会（地域福祉課長） 会成立報告 出席委員14名（川神委員は会議開始時点は未到着） 代理出席1名</p> <p>2 健康福祉部長あいさつ</p> <p>3 協議会委員・事務局員の自己紹介</p> <p>4 会長及び副会長の選出 会 長：民生児童委員協議会 勝手委員 副会長：浜田市社会福祉協議会 大谷委員</p> <p>5 会長あいさつ</p> <p>6 議事 (1)報告事項 ①各種計画の進捗状況等について ⇒事務局より、資料No.1～6について各計画の実績、進捗状況などを説明。 【委員からの質問・意見】 (委員) 資料No.4について、自殺という表現があるが、何か使い分けがあるか。 (事務局) 国は「自殺」という表現。島根県は遺族の方から表現が辛いという意見を伺った結果、「自死」という表現を使用し浜田市も準拠している。そのため、自殺という表現については国が使用しているものの引用（統計用語や法律名）等の際に使い分けて使用している。 (委員) 資料No.6について、表現が分かりづらい。他の自治体では、どのような障</p> |

がいになれば、どのような支援があるかが一覧表のようになっている。市民にとってわかりやすい表記を望む。

(事務局) より平易な表現となるよう工夫して取り組む。

(委員) 資料No.1の基本目標2について、要支援・要介護認定率が目標値以下となり良好な数値であると説明を伺ったが、市の施策による効果と捉えてよいか。

(事務局) 担当課としては取組の成果と思っているが、介護予防等のサービス事業のみではなく、様々な取組による複合的な効果の一つとして数値が表れていると考えている。

(委員) 資料No.2について、糖尿病性腎症重症化予防事業は糖尿病性腎症のみか？

(事務局) 糖尿病性腎症が重症化して透析になることを予防することを目的に実施しており、糖尿病性腎症を対象としている。

(委員) 資料No.5裏面の子育て短期支援事業について、市町村単位でも実施している自治体は少ない。良い施策と考えているが、利用料金が高いのが弊害と聞いている。そのようなことも含め、利用しやすい制度であるよう検討を続けて欲しい。

(事務局) 利用料金だけでなく、利用しやすいよう適宜検討していく。

(委員) 宮城県多賀城市等他の自治体では、化学物質過敏症（香り付き洗濯洗剤などのおいによって、頭痛や咳、吐き気といった身体症状を発する事例がある）の防止のため、使用の自粛要請を行っているところがある。また、香りを閉じ込めるのにマイクロカプセルを使用しているのでプラスチック汚染の問題もある。大きな視野で施策を検討して欲しい。

(事務局) 健康被害による影響やその予防等について研究し、取り組むべきところは取り組んでまいりたい。

②地域ケア会議の実施状況について

⇒事務局より、資料No.7について説明。

【委員からの質問・意見】

(委員) 松江市では10程度の団体が総合事業に取り組んでいると聞いている。浜田市でも力を入れていく考えがあるか。

(事務局) 松江市の場合、元々取り組まれていた事業を総合事業に変化させて実施しているという経緯があるため、取り組み団体が多いものと認識している。

浜田市では「なじみの人間関係」のある地域が集まる場を目指し、草の根的な取組を進めてまいりたいと考えている。

③浜田市病児・病後児保育室及び浜田市休日応急診療所の整備について

⇒事務局より、資料No.8について説明。

【委員からの質問・意見】

(委員) 病児・病後児保育室の面積は90㎡ということであるが、定員は何名を想

定しているか。

(事務局) 詳細はまだ決定していないが、3名程度を想定している。

(委員) 実績から妥当と考える定員か。

(事務局) 妥当な定員と考え進めている。

④教育・保育施設の利用定員の変更について

⇒事務局より、**資料No.9**について説明。

〔委員からの質問・意見〕

・なし

(2)協議事項

①高齢者福祉計画及び障がい・障がい児福祉計画の改定及び専門部会の設置について

⇒事務局より、**資料No.10 及び 11**について説明。

〔委員からの質問・意見〕

・なし

※この件について、拍手で了承された。

※会長による議事進行終了。

7 その他

(1)各種健康診断等の開催状況について

(委員) 現在のコロナ渦で各種健康診断が中止されていると聞いているが、実施予定はないか。

(事務局) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団健診は今年度は密が避けられないため中止したが医療機関での健診は実施している。また、がん検診は国が発動した緊急事態宣言の期間中は中止していたが、解除後の7月からは受診可能となっている。

(2)今後の会議開催予定等

(事務局) 次回は、今後策定する協議事項の3計画の案について審議いただきたい。12月中に開催の予定で、別途日程調整させていただく。

8 閉会